

様式第2号（第8条・第9条関係）

令和 2年 2月 5日

白老町議会
議長 松 田 謙 吾 様

白老町議会議員 西 田 祐 子 印

派 遣 成 果 報 告 書

日 時（期 間）	自 令和 2年 1月30日（木） 至 令和 2年 2月 1日（土） （2泊3日）
目 的 地	京都市・奈良市
調 査 事 項	国立博物館の集客と市民ボランティア活動について
視 察 の 成 果 （具体的に）	別紙参照

※ 必要の都度、写真その他を添付すること。

1. 国立博物館の在り方を参考にした白老町の取り組みやコラボについて

東京博物館・京都博物館・奈良博物館・九州博物館は、独立行政法人国立文化財機構で運営されている。国立アイヌ民族博物館は、文部科学省の直轄運営であり、他の国立博物館とは違う形態となっている。

① 奈良国立博物館

*年間入館者数の7割以上は特別展によるものであり、常に人気のある企画をする必要がある。

*ボランティア150名がいろいろな形でサポートし、満足度を上げリピーターにつなげている。特に解説ボランティアは、何度も研修を行い正しい知識が重要となっている。

*ショップ、レストラン等は、無料で入館出来るようにしている。

*夜間開館をしても、宿泊施設がないため来館者はいない。

② 京都国立博物館

*落語寄席、寄贈の茶道具を用いた呈茶席、コンサートなどのイベントを開催している。

*夏期講座は200名定員で6回開催している。

*夜間開館をしているが、旅行者は夕食の時間帯と重なり、来館者増につながらない。

*館長・副館長に應對して頂き、博物館全体の在り方など様々な角度から享受して頂いた。

2. 黒字化している道の駅の取り組みについて

① 道の駅「茶の里南山城村」

*平成22年から、魅力あるむらづくり創設事業⇒道の駅整備等に関する基本計画⇒特産品開発プロジェクト発足⇒加工場開設⇒道の駅運営準備室⇒株式会社南山城設立⇒平成29年4月、道の駅オープン。

*年間80万人の集客と約4億円の売り上げを達成。

*正社員14名平均年齢36歳、パート36名であり、人口2,700人の村で暮らし続けるため、下支えする若者の雇用増に努めている。